



第16回ガネーシャ神大祭 聖天・歓喜天祭のご案内

2022年8月吉日

盛夏の候、皆様におかれましては、ますます御健勝の段、お喜び申し上げます。

さて、2006年から開催しておりますガネーシャ神大祭（ガネーシャチャトルティ）を、本年は8月31日（水）から9月4日（日）の5日間にかけて、執り行う運びとなりました。

ガネーシャ神大祭（ガネーシャチャトルティ）は、インドでは、毎年8～9月に盛大に祝われる大きなお祭りです。象の頭に太鼓腹というユニークな姿をしたガネーシャ神は、あらゆる障害を取り除き、知恵を授け、商売繁盛をもたらす神様として、インド全土で愛されています。

日本には、仏教伝来と共に、1200年ほど前にもたらされ、歓喜天、聖天という名で靈験あらたかな神として人々の信仰を集めました。学問の神として崇められるほど優秀だった菅原道真も、母親が聖天の信者であったと伝えられています。江戸時代には日本国内に聖天・歓喜天を祀るお寺が1200もありました。現在でも、浅草の待乳山聖天本龍院、埼玉の妻沼聖天山歓喜院（本殿歓喜院聖天堂が平成24年に国宝に指定）、大阪の箕面山にある聖天宮西江寺、奈良の生駒山寶山寺などで聖天様が祀られており、商売繁盛や厄除けの神様として親しまれています。

お祭りの最後には、午後6時頃から約15分間、小さな御神輿が私共の建物周辺を回ります。また、お祭りプログラム終了後、菜食のインド料理の夕食弁当をご用意しております。

インド文化に触れるよい機会となれば幸いです。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

問い合わせ先：

サティヤ サイ東京センター
世話人 稲手
代表電話番号 03-5721-0468
<http://www.sathyasai.or.jp>
tokyo@sathyasai.or.jp

プログラムは次頁をご覧ください

第16回ガネーシャ神大祭

2022年8月31日(水)～9月4日(日)

於: 東京サイセンター 目黒区東山1-30-8 B1F



8月31日(水) ガネーシャ神大祭初日

16:00～19:00 神像安置式

ガネーシャ神への礼拝供養

ヴェーダ詠唱

バジャン(インドの讚美歌)

アーラティ(灯火式)

夕食弁当

9月3日(土) ガウリープージャ

15:00～17:30 ガネーシャプージャ

ガウリープージャ(ガネーシャ
神の母への礼拝供養)

ヴェーダ詠唱

バジャン、アーラティ

夕食弁当

9月1日(木) リシパンチャミー

18:00～19:30 ガネーシャプージャ

リシパンチャミー(七人の聖仙
への礼拝供養)

ヴェーダ詠唱

バジャン、アーラティ

夕食弁当

9月4日(日) 最終日

15:00～18:30 ガネーシャ祭終了式

ヴェーダ詠唱

バジャン、アーラティ

御神輿

夕食弁当

9月2日(金)

18:00～19:30 ガネーシャプージャ

ヴェーダ詠唱

バジャン、アーラティ

夕食弁当

新型コロナウイルス感染症対策のため、ご来場の際は、不織布マスクを必ずご着用ください。会場内では、ヴェーダ、バジャンの際にもマスクを外されないよう、ご注意をお願いいたします。当日体温が37.5℃以上の方、体調に不安のある方、濃厚接触者の疑いのある方は、たいへん恐れ入りますが、ご来場をお控えくださいませ。東京サイセンターのホームページにて、Youtubeライブ配信も行いますので、ご自宅からの参加も可能です。

URL: <https://www.youtube.com/channel/UCx3nweFN-K9u5O7VFnwLXRQ>

会場内では、オレンジのスカーフを付けた会場係の指示に従っていただけますよう、お願いいたします。皆様の安全のため、何卒ご理解のほど、お願い申し上げます。